

## 施設自己評価報告書

令和3年度の保育業務を振り返るため、職種毎に自己評価を行っております。また、施設も同様に施設の自己評価を行い、施設の強み、弱点を把握し施設運営に役立てております。大きくわけ、第1項目から第17項目に分類し約170項目を4段階で評価を行いました。

3. 計画・評価・育ちの見通しにおいて計画についてのディスカッションの場を設ける事が出来ておらず、評価が低くなっている事が認識でき、保育の質向上を行う上で、定期的に話し合う場を設ける事が必要だと認識しました。

今後、施設、職員個々の資質を向上し、よりよい保育サービスが提供できるよう努めてまいります。

令和4年6月15日

三根みどり保育園

園長 古賀 利郎

施設自己評価 2022年05月度

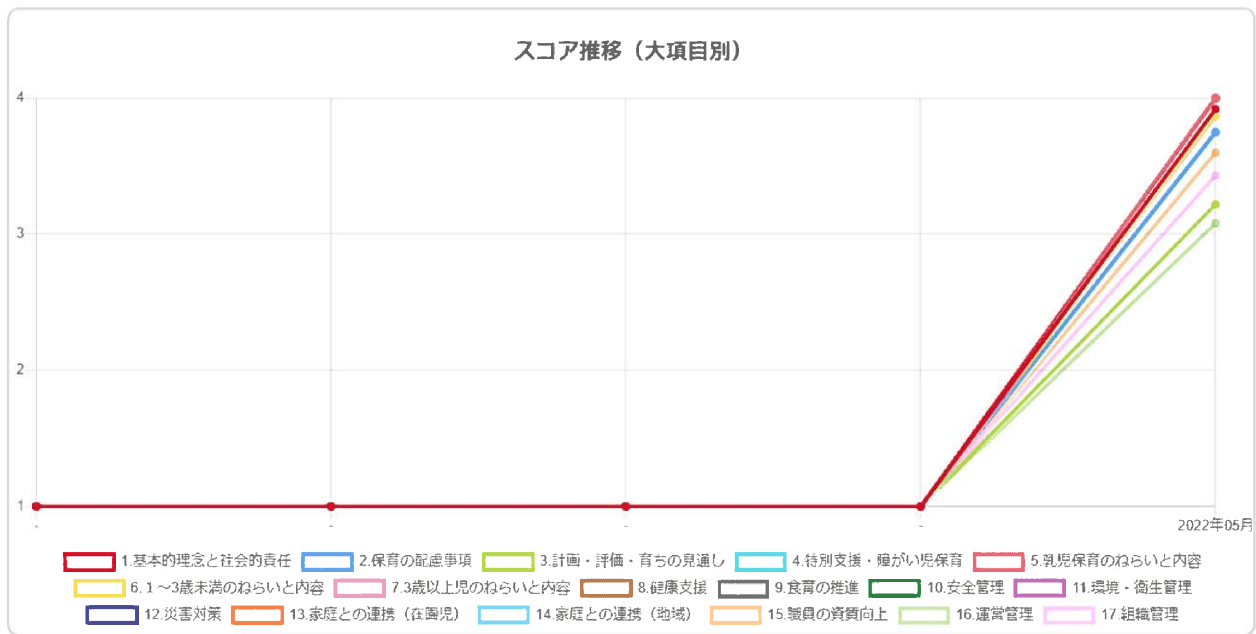
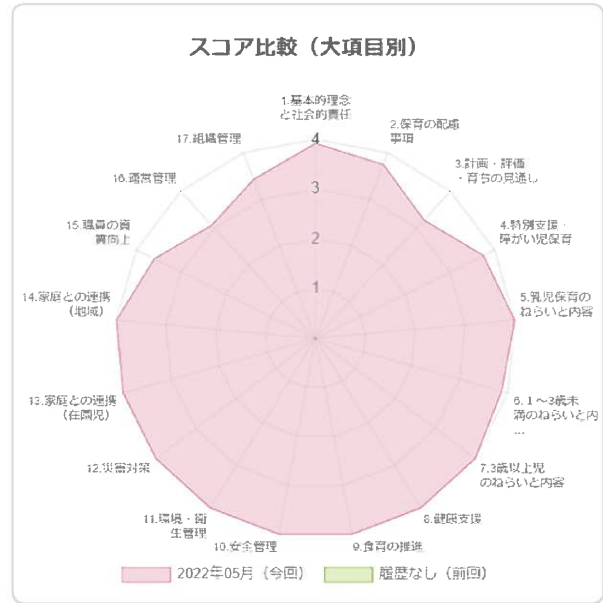
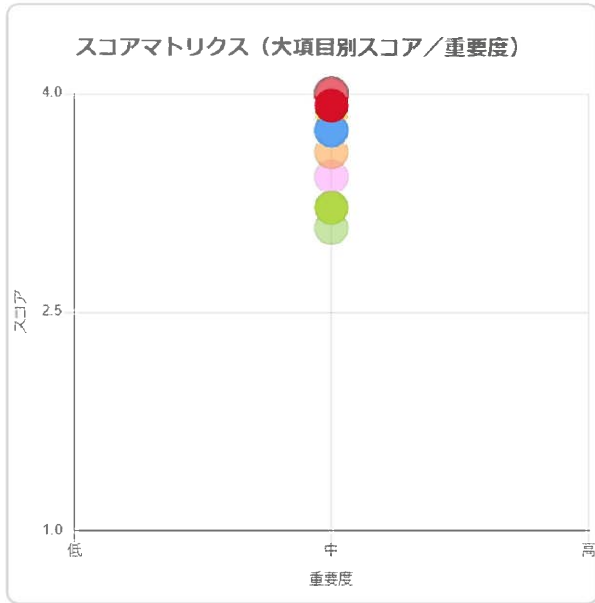
実施年月

2022年05月

表示

職員自己評価のレポートはこちら

スコアレポート



まとめ 大項目ごとのスコアランキング

※重点課題になるものを「行動計画反映状況」から入力してください。

ランク	項目	スコア	重要度	行動計画反映状況
1	5.乳児保育のねらいと内容	4.00	中	表示
2	7.3歳以上児のねらいと内容	4.00	中	表示
3	8.健康支援	4.00	中	

				表示
4	9.食育の推進	4.00	中	表示
5	10.安全管理	4.00	中	表示
6	11.環境・衛生管理	4.00	中	表示
7	12.災害対策	4.00	中	表示
8	13.家庭との連携（在園児）	4.00	中	表示
9	14.家庭との連携（地域）	4.00	中	表示
10	1.基本的理念と社会的責任	3.92	中	表示
11	6.1～3歳未満のねらいと内容	3.87	中	表示
12	2.保育の配慮事項	3.75	中	表示
13	4.特別支援・障がい児保育	3.75	中	表示
14	15.職員の資質向上	3.60	中	表示
15	17.組織管理	3.43	中	表示
16	3.計画・評価・育ちの見通し	3.22	中	表示
17	16.運営管理	3.08	中	表示

## 項目別スコア（小項目）

## 大項目選択

表示

## 1.基本的理念と社会的責任

1.子どもの最善の利益を考慮して、最もふさわしい生活の場になることを日々保育を行っている



2.子どもの人格尊重を意識して日々保育を行っている



3.子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを互いに尊重する心を育てよう日々保育をしている



4.性差への先入観による固定的な観念を植え付けないよう日々保育を行っている



5.子どもの特性や発達過程に応じ、発達のねらいや方針に即した援助を日々行っている



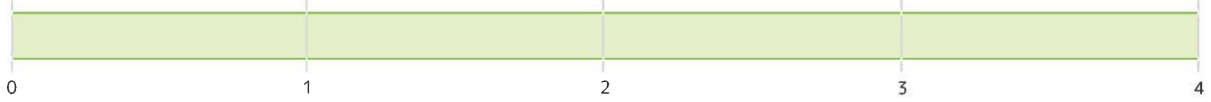
6.子どもの主体的な活動を促し、意欲を持って遊べるような援助を日々行っている



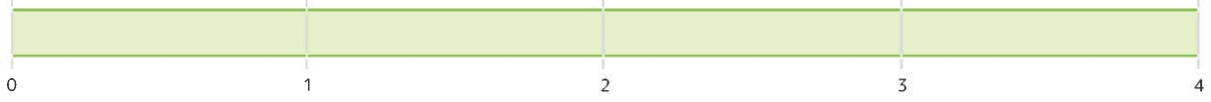
7.子どもの生活のリズムを大切に、健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を整えている



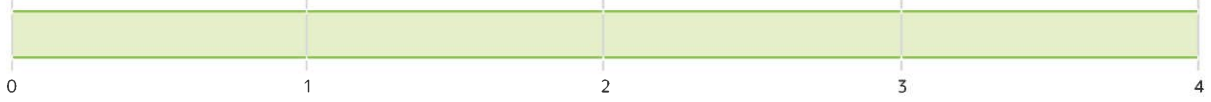
8.個人情報の取り扱い方をマニュアル等により理解し、適切に対応している



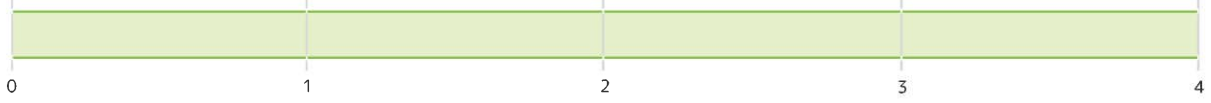
9.保護者の苦情に対する対応、対策をマニュアル等により理解し、発生時は適切に対応している



10.「幼児教育を行う施設において育みたい資質、能力」を認知、理解している



11.「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」理解し計画を立て、保育を行っている



12.「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」と園の目標・計画の繋がりを理解し、保育を行っている

